

# 「どうする？日本のお産」in 埼玉

## ～心地よいお産をみつけよう～

『どこで産むの？』  
『どんな風に産みたいの？』  
『お産』について語り合う1日が  
「より安全で心地よいお産」の未来へとつながっていきます。

今近くの産科医院がなくなっていく・・・  
お産をする病院がセンター化していく・・・  
助産師がそばにいなくなる・・・  
そんな現実があることも、みんなで考えていきます。

平成18年6月25日（日）受付 10:15～

保育（有料）を希望される方は・・・1週間前までに  
キンダーケア アンファンシェリ事務局に  
直接ご連絡ください。  
電話 048-474-3588（担当：野倉）

にいざほっとぷらざ 4階多目的室

新座市東北2-36-11 048-486-8623  
東武東上線 志木駅南口から直結



一般500円・医療関係者1,500円（資料代として）

プログラム

第Ⅰ部 10:30～12:30 「お産トーク&飛び入りトーク」

福島富士子さん 国立保健医療科学院（旧国立公衆衛生院）支援技術室室長  
群馬大学大学院医学系研究科 非常勤講師

熊手麻紀子さん 自称 助、助産婦

第Ⅱ部 13:30～16:00 グループ&全体ディスカッション

産科関係者とみなさんで「より安全で心地よいお産」について探ります。

### 申し込み方法

チラシ裏面のフォームに記入しFAXで下記までお申し込みください。  
E-mailでもお申し込みできます。同時にアンケートへのご協力もお願いします。  
（アンケートは当日ディスカッションの参考資料のためのものです。）

申し込み先 桜井裕子

FAX: 048-483-0926

E-Mail: koshihikari@kde.biglobe.ne.jp

公式サイト <http://do-osan.socoda.net/>

このイベントは「どうする？日本のお産」プロジェクトの一環として実施します。  
第Ⅰ部のみ、第Ⅱ部のみ、一日通しての参加も資料代は一律です。

後援：（社）日本助産師会 埼玉県支部  
新座市



dera